

省力化で市内第一位の大豆栽培面積

株式会社河野農産 河野 昭久氏

大分県国東市

基幹作物 大豆25.1ha(品種名:フクユタカ)、水稻27.9ha、麦類57.6ha、スナップエンドウ
特徴 4名で25haの作業を行うため、各作業ごとにトラクターを専用とし、アタッチメントの脱着時間を削減。
ドローンを3機所有し、分散したほ場でも適期防除と作業時間の短縮を図っている。

大豆生産状況

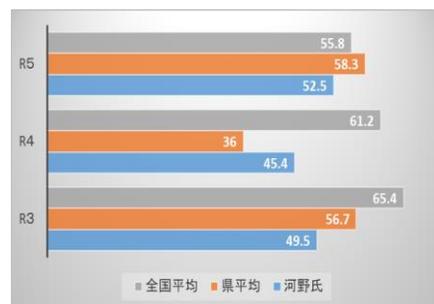
面積 (ha)



単収 (kg/10a)



上位等級比率 (%)



栽培上の特色

● 排水対策の徹底

額縁明渠の施工はユンボを使用し、幅50cm、深さ40~60cmサイズに掘り下げ、しっかりとほ場外へと排水するように繋げることを徹底するとともに、ほ場中央部に管理機で畝に対し垂直方向に溝を掘ることで、水のたまりやすい部分も滞水しないように工夫している。

● 省力化

古いトラクターも活用し各作業ごとに専用トラクターを所有しており、作業ごとのアタッチメントの脱着時間を短縮でき、その分他の作業に時間を充てることで、人件費コスト削減に取り組んでいる。

ほ場が分散していることからドローンを3機所有することで適期防除と作業時間の大幅な短縮に繋がっている。

地域農業への貢献

- 平成19~21年度の「担い手経営革新モデルの実践事業」に大分県東部地区の認定農業者として唯一指定され、革新的技術の実践に取り組み、近隣認定農業者の先進技術取得意欲の向上を促した。
- 耕作放棄地の解消に積極的に取り組み、狭地等条件不利地においても、土壌改良を実施した上で麦・大豆の生産を行っている。